

2005年度第1回長期計画企画拡大会議 議事記録

日時：2005年（平成17年度）6月1日（水）15:30～16:15

場所：L-911

出席者：計94人

欠席者：計23人

配布資料：

A. 当日配布資料

1. 新ホフマン計画案（最終報告書）
2. 企画書（最終報告／新ホフマン計画〔案〕について 意見書）
3. 課題進捗状況
4. 長期計画企画拡大会議日程表

B. プロジェクト映写資料

1. 既存建物利用計画

議 事

議事に先立ち、議長から、長期計画拡大会議委員名簿（2005年4月1日現在）について、委員の任期は2年を1期としており、今年度役職等の異動に伴う新たな委員と継続してお願いしている委員がいるとの説明があり、続いて石澤学長から議長としての新任の挨拶があった。

1. 新ホフマン計画の進捗について

池尾学務担当副学長から、標記資料に基づきアカデミック・プラン等検討専門第1委員会最終報告書「21世紀の科学・技術を見据えた理工学部・理工学研究科の改革」について、改革の背景及びその必要性並びに5学科・7専攻から3学科・1専攻へ再編することの説明があった。

《質疑応答》

Q：グラウンド・レイアウトは、構成員の参加型手法を取って進めるとのことであるが、今回のアカデミック・プラン等検討専門第1委員会からの報告については、重大な改革案であり、スクラップ アンド ビルドの検証を進めながら将来の理工学部のために詳細な検討をお願いしたい。

A：理工学部内での詳細な検討をお願いするとともに、各段階における会議体等で今後検討を進めていきたい。また、意見書で意見、提案等を寄せていただきたい。

併せて、意見書提出の方法について説明があった。

- 今回の質疑応答以外に、委員から意見があれば、当日配布資料にある『意見書』に、質問、意見、要望等を記入して、2005年6月30日（木）までに事務局（総務局総務・経営グループ）宛て提出していただきたい。なお、配布した『意見書』を用いなくても構わない（様式は自由である）。また、電子メールによる提出も可能である。

2. 2号館竣工に伴う既存建物利用計画改修工事

粕谷総務担当理事から、スライド資料（映写）を用いて、既存建物利用計画について6月1日からリフォームを開始し、工事のため一部通行止めが行なわれるとの説明があつ

た。

《質疑応答》

Q：2号館の会議室はいつから使用可能か

A：会議室の使用規程を整備中であり、6月末までには整備し、利用を開始したい。

飲食のできる会議室が少なくなるので、上智会館会議室の閉鎖予定としている8月末をできるだけ延長したい。また、2号館5階の会議室も飲食を伴って利用できるよう検討している。

- 今回の質疑応答以外に議事1と同様、意見等あれば、意見書に質問、意見、要望等を記入して、2005年6月30日（木）までに事務局（総務局総務・経営グループ）宛て提出していただきたい。

3. 長期計画の進捗について

粕谷総務担当理事から、標記資料に基づき各検討専門委員会の課題進捗の状況について、説明があった。

4. 次回会議について

次回は、2005年7月6日（水）15:30から、L-911で行なうこととする。

なお、意見書の扱いについて、どのような意見書が提出されたのか公開して欲しいとの意見があり、高祖議長から、個々の意見書は具体的には公表していないが、内容に応じて関係する委員会に付議し審議していただいているので、意見、提案等あれば、これからも提出して欲しいとの発言があった。

以 上